

【第2編 金融 5-2】投資者保護のための行為規制

～金融商品取引法のさまざまなルール～

(1) 行為規制

・損失補填に関する規制

① 損失補償・利回り保証の禁止

② 損失補填の申込み・約束

③ 損失補填の実行

・名義貸し

・回転売買

登録制

2019年1月

投資家
70代女性

1.4億円

証券会社

→ 米国株ス双!
投資

委託手数料

株式の
買い替え

米国株ダマ...
新興企業を!

委託手数料

米国株へ
買い替え

やっぱり
外国株!

委託手数料

利益ゼロ

委託手数料 6,400万円

- ・断定的判断の提供による勧誘
 - ・大量推奨販売→公正な市場価格の形成を担保するため
 - ・特別の利益供与による勧誘
- ※常識→社会通念

- ・虚偽の表示行為等
- ・分別管理が確保されていないファンドへの投資勧誘
- ・フロントランニング
 - お客さんが買う前に業者が先に購入するのはダメ
- ・作為的相場形成
 - 見せ玉
- ・役職員の地位の濫用 など

(2)証券取引等監視委員会 (SESC)

→委員長＋委員 2 名

①1992 年 7 月大蔵省に発足

②2000 年 7 月金融庁の発足に伴い移管

※(参考)公式アカウント

https://twitter.com/sesc_japan